

		はい		どちらとも いえない		いいえ		改善目標 工夫している点など	
		人	%	人	%	人	%		
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	100	0	0	0	0	集うごとにスペースが区切られ、広めの部屋が確保されている。
	2	職員の配置数は適切であるか	5	100	0	0	0	0	法令で定められた人数の職員を配置されている。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	0	0	5	100	0	0	玄関先には段差があるが、全ての床がフラットである。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5	100	0	0	0	0	朝のミーティングの中で話し合いを行っている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	100	0	0	0	0	毎年各事業所で、アンケートを実施し公開されている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	100	0	0	0	0	公開されている
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	0	5	100	0	0	第三者評価は行っていないが、グループ内の事業所で評価を立てている。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	100	0	0	0	0	リモート研修を行い、4事業所で施設内研修を行った。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	100	0	0	0	0	朝のミーティングの中で子どもたち一人ひとりについて話し合い情報の収集共有をしている。6ヶ月ごとのアセスメントや変更があった場合は事業所内で会議を開き支援の計画を立てている。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	100	0	0	0	0	子ども一人ひとりの発達状況に合わせたツール、教材を提供している。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	100	0	0	0	0	朝のミーティングでその日の療育について話し合いをおこなっている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	100	0	0	0	0	休日、祝日、長期休みでは平日にできない活動を出る様にプログラムの工夫をしている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	100	0	0	0	0	平日、休日用のプログラムが、別に行われている。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	100	0	0	0	0	職員間で話し合い、個別療育や小集団での療育が効果的に組み合わせられ、行えるようにしている。
15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	100	0	0	0	0	朝の打ち合わせの中で、役割分担をし、午後の出勤の職員にも伝え共有している。	

	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	100	0	0	0	0	送迎から戻り、職員同士で話し合い反省や、改善するところ、良かった点等を共有している。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	100	0	0	0	0	ケース記録、日誌を日々記載している。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	100	0	0	0	0	原則6ヶ月に一度モニタリングを行い計画の作成を行っている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	5	100	0	0	0	0	自立支援、日常活動、余暇活動などの基本活動をガイドラインに沿って、いぶきの療育に取り組み立案し、療育している。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	100	0	0	0	0	半年モニタリングや受給者証更新の時期に相談支援事業所の相談員が来所し、担当者が参加し状況などを伝えている。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	5	100	0	0	0	0	下校時間の変更、行事などは、Eメールや電話などで連絡をいただいている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	0	0	5	100	0	0	医療的ケアが必要な子は現在在籍していない。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	5	100	0	0	0	0	卒園、卒業前に見学や、担当者会議を実施している。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	1	20	0	0	4	80	本事業所では対象児童がおらず、対象児童が出た場合は行う様にする。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	100	0	0	0	0	研修を受け、アドバイスをいただいている。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	0	1	20	4	80	新型コロナウイルスの影響の為、行っていない。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	5	100	0	0	0	0	伊達市の自立支援協議会子ども部会にいぶきグループの代表が参加し、報告を受け情報の共有をしている。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	100	0	0	0	0	送迎の際に、保護者に子どもの様子を伝え、保護者からの情報情報も必ず職員に伝え、事業者内で情報の共有を図っている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	5	100	0	0	0	0	障がいの理解、悩み事などの支援をしている。

保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	100	0	0	0	0	0	入会手続き、モニタリング等の際に説明をしている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	100	0	0	0	0	0	連絡ノート、送迎の際に現状や課題の共有及び課題のフィードバックをおこなっている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	0	5	100	0	0	0	現在新型コロナウイルスのため、保護者同士の交流の場を設ける支援は自制している。新型コロナウイルスが落ち着いたら実施したい。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	100	0	0	0	0	0	保原中央事業所は今のところ苦情は0件です。迅速に対応できるようにしている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	100	0	0	0	0	0	2ヶ月に一回いぶきグループつうしんを発行している。
	35	個人情報に十分注意しているか	5	100	0	0	0	0	0	鍵のかかる書庫に書類を保管し持ち出しの不可を徹底している。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	100	0	0	0	0	0	保護者の方の考え方や子ども達の特性に応じた配慮をしている。
非常時等の対応	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	0	4	80	1	20	20	新型コロナウイルス感染症まん延などの理由により開催されていない。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	100	0	0	0	0	0	職員は避難訓練の際にマニュアルを確認し共有している。保護者には、いぶきつうしんで提示場所をお知らせし、更新、アセスメントの際に確認をいただいている。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	100	0	0	0	0	0	定期的に行い、避難場所の確認をしている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	100	0	0	0	0	0	外部から講師を招いて、研修を全体で行った。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	0	0	1	20	4	80	80	拘束を行う児童、生徒は在籍していない。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5	100	0	0	0	0	0	保護者からの情報の提供をいただき、対応できるように周知している。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4	80	0	0	1	20	20	事例集を作成し職員で確認している。